

オルガノ株式会社

2024年3月期 上期決算説明会資料

(証券コード : 6368)

2023年11月7日

目次

1. 2024年3月期 上期実績
2. 2024年3月期 通期見込
3. 当社の概要・事業のご紹介

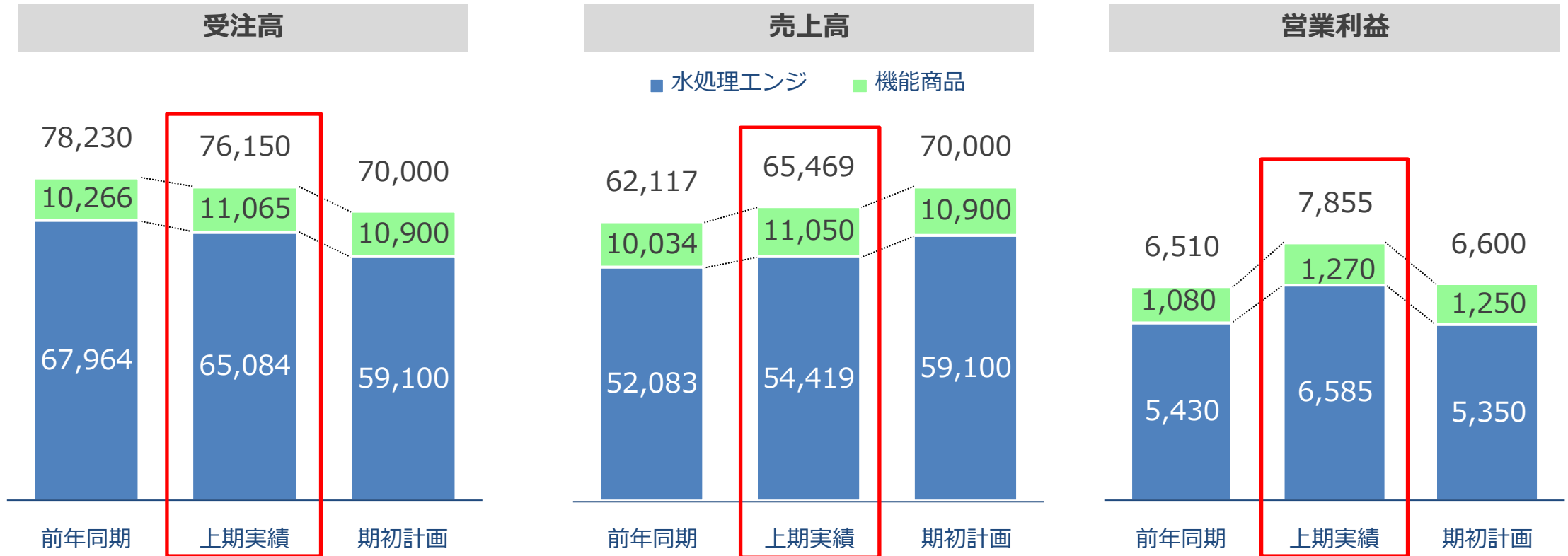
目次

1. 2024年3月期 上期実績
2. 2024年3月期 通期見込
3. 当社の概要・事業のご紹介

24年3月期上期実績：概況

受注高は大型案件の受注が続いた前年同期の反動で減少。売上高はプラント案件の工事が順調に進捗、ソリューション・機能商品も好調で拡大。増収効果に加え、利益率改善も寄与し営業利益も増加

(単位：百万円)



24年3月期上期実績：概況

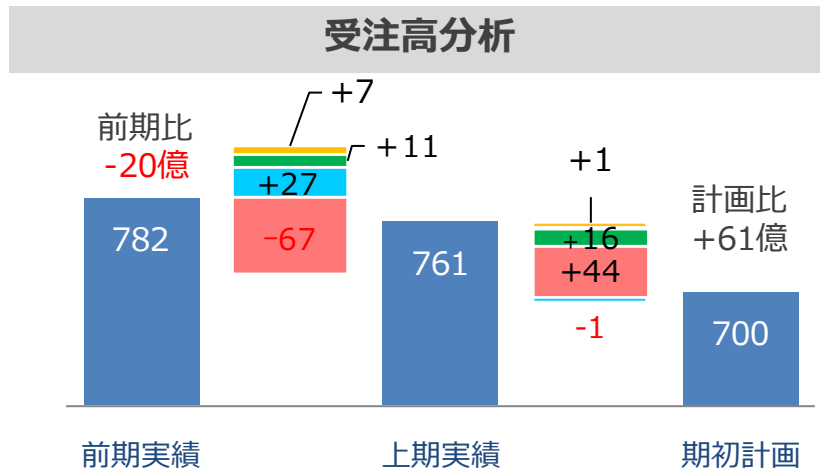
| | |
|----------------------|--|
| 電子産業 分野 | 中国では客先都合の工程遅延で工期が集中、足元では受注を手控えざるを得ず受注・売上とも減少。国内や台湾など、その他の地域では一部案件で工事に遅れも、設備投資は高水準で推移 |
| 一般産業 分野 | 国内において電子周辺や製薬などの分野でプラント案件の受注が好調に推移。売上は期初想定を若干下回るも受注案件の工事進捗やソリューションも好調で前期比では拡大 |
| 電力・上下水 分野 | 手持ちのプラント案件が減った影響で前期比では減収も、国内のソリューションは堅調に推移 |
| 機能商品 事業 | 水処理薬品は電子産業向け薬剤など好調。標準型機器・フィルタも医療・研究機関向けの小型純水装置や浄水フィルタなどが拡大。食品は原材料価格の上昇に伴う値上げの効果も影響 |

24年3月期上期実績：損益計算書

| (単位：百万円) | 22.9 実績 | 23.9 実績 | 23.9 期初計画 | 前期比 (%) | 計画比 (%) |
|----------------------|-----------------|-----------------|-----------------|------------|------------|
| 受注高 | 78,230 | 76,150 | 70,000 | -2.7% | +8.8% |
| 売上高 | 62,117 | 65,469 | 70,000 | +5.4% | -6.5% |
| 売上総利益 (%) | 16,108 25.9% | 18,129 27.7% | 17,100 24.4% | +12.5% | +6.0% |
| 販管費 | 9,597 | 10,274 | 10,500 | +7.0% | -2.2% |
| 営業利益 (%) | 6,510 10.5% | 7,855 12.0% | 6,600 9.4% | +20.7% | +19.0% |
| 経常利益 | 7,451 | 8,539 | 6,600 | +14.6% | +29.4% |
| 親会社株主に帰属する 四半期純利益 | 5,027 | 5,538 | 4,600 | +10.2% | +20.4% |

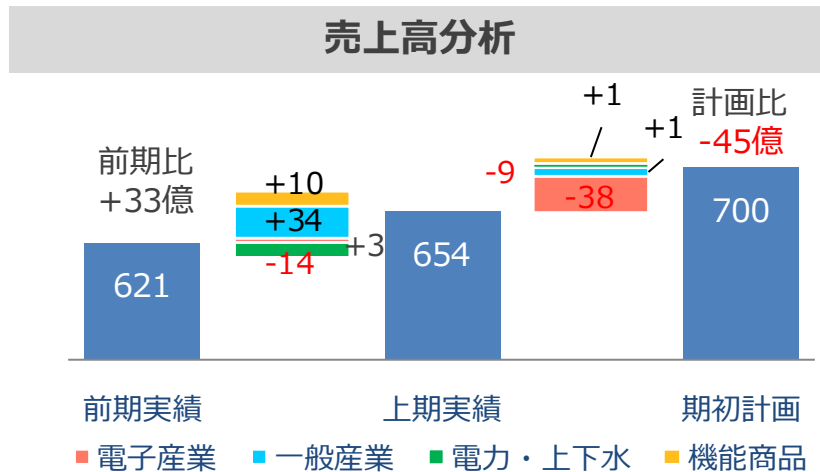
24年3月期上期実績：受注高・売上高分析

(単位：億円)



【受注高】

電子産業で大型案件が相次いだ前期からは減少も、一般産業や電力・上下水、機能商品など好調に推移。計画比では国内で一部案件が上期受注となったことに加え、ソリューションも好調に推移



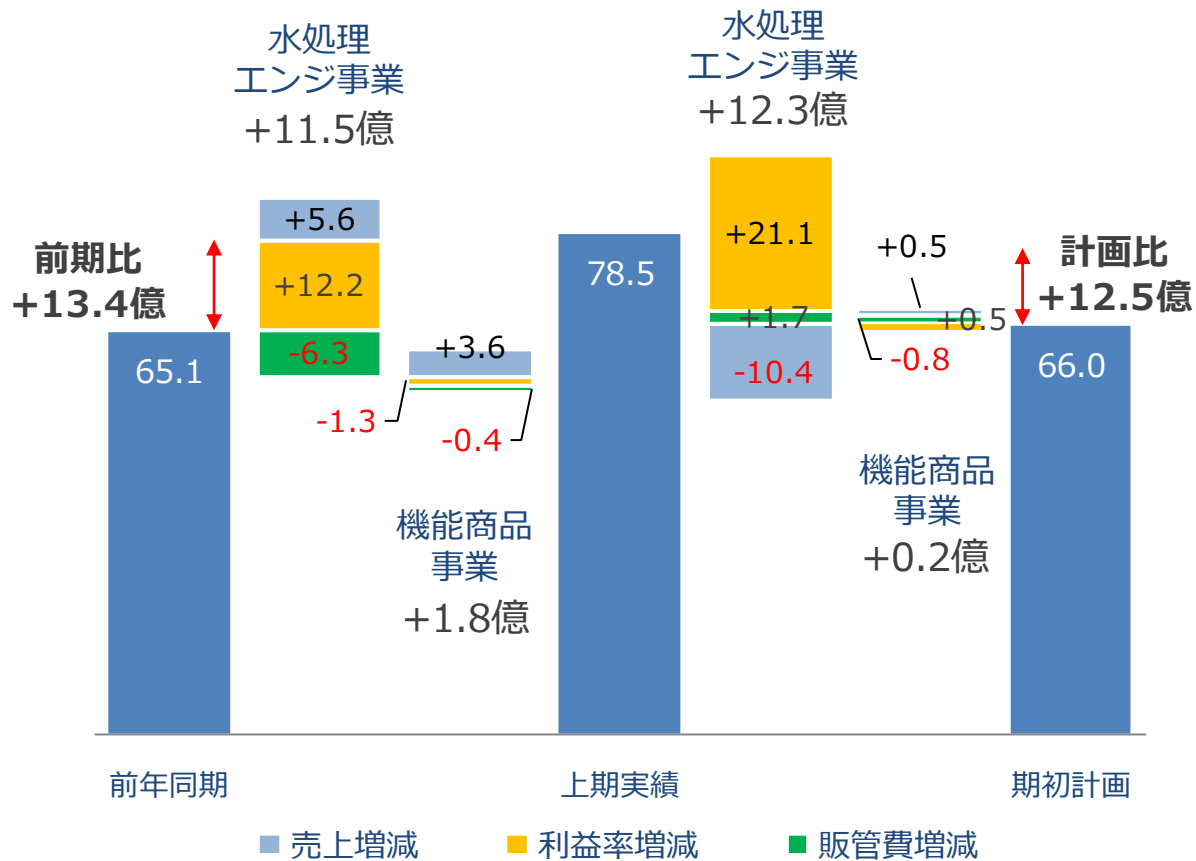
【売上高】

前期比では一般産業が伸長、電子産業は海外の大型案件の工事進捗遅れが影響し伸び悩む。ソリューションや機能商品などは好調に推移

24年3月期上期実績：営業利益分析

(単位：億円)

営業利益分析



■ 前期比

- ・ 水処理エンジニアリング事業はプラントの工事進捗遅れが影響も利益率改善が寄与
- ・ ソリューション拡大によるミックスの改善効果も影響
- ・ 機能商品事業は増収効果中心に拡大
- ・ 販管費は人件費を中心に増加

■ 計画比

- ・ 水処理エンジニアリング事業の利益改善はコストダウンや収益改善の取組みに加え、原材料や工事などの価格上昇の影響が想定より小さく、利益見通しが改善したことも影響。売上増減はプラントの工事進捗遅れが響く
- ・ 機能商品事業はほぼ計画並の仕上り

24年3月期上期実績：受注高の状況（地域別）

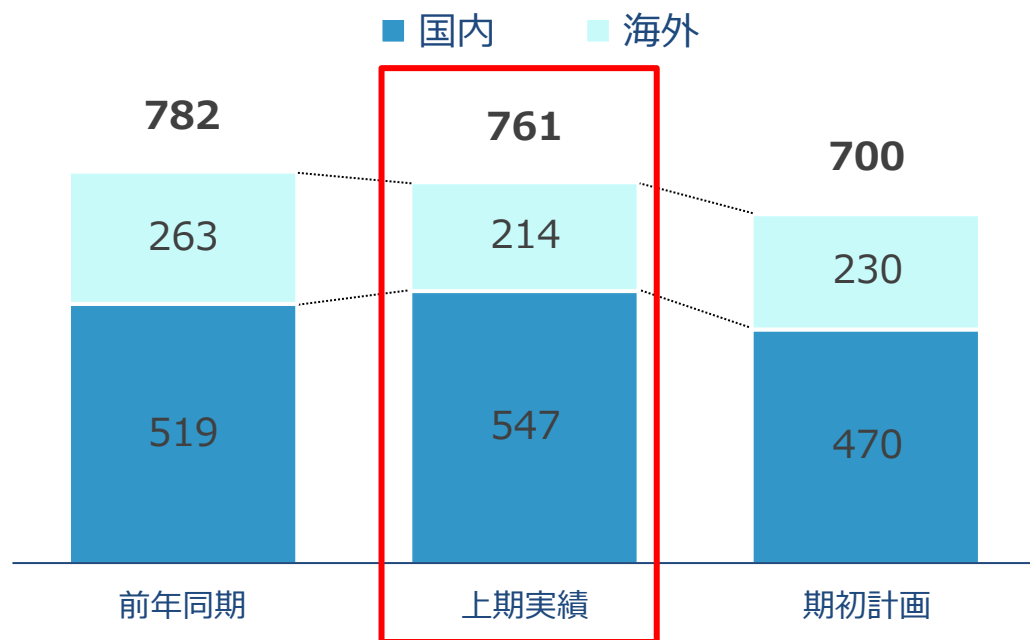
中国での受注減が響くも、その他の地域では高水準で推移

国内：国内は各分野で受注好調、ソリューションも好調に推移

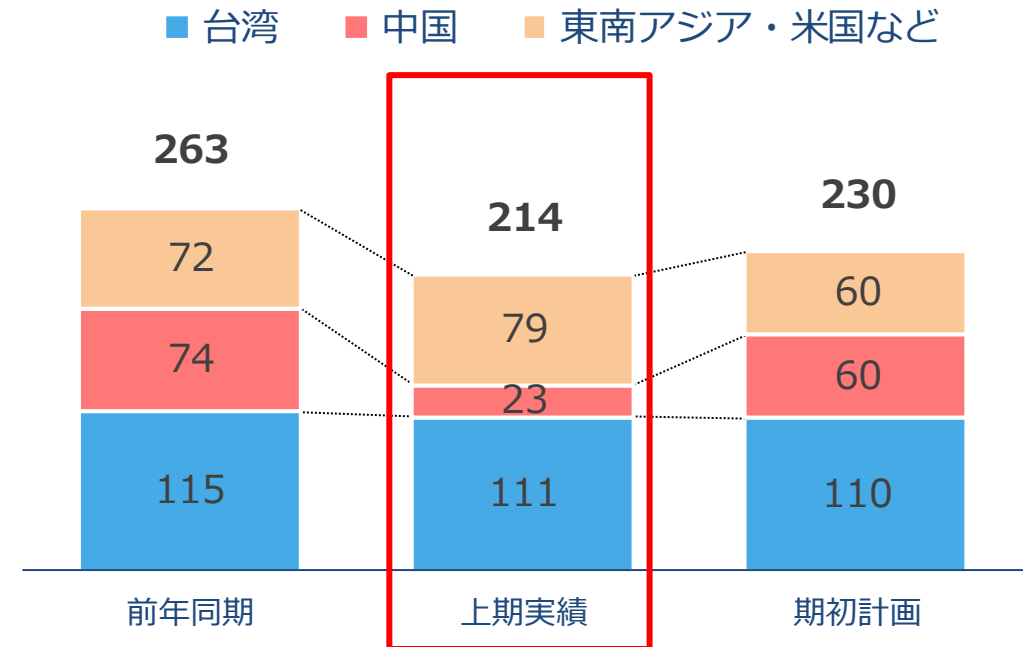
海外：中国は客先都合による工程見直しで工期集中。足元では受注手控えも

(単位：億円)

受注高：国内・海外



受注高：海外地域別



24年3月期上期実績：売上高の状況（地域別）

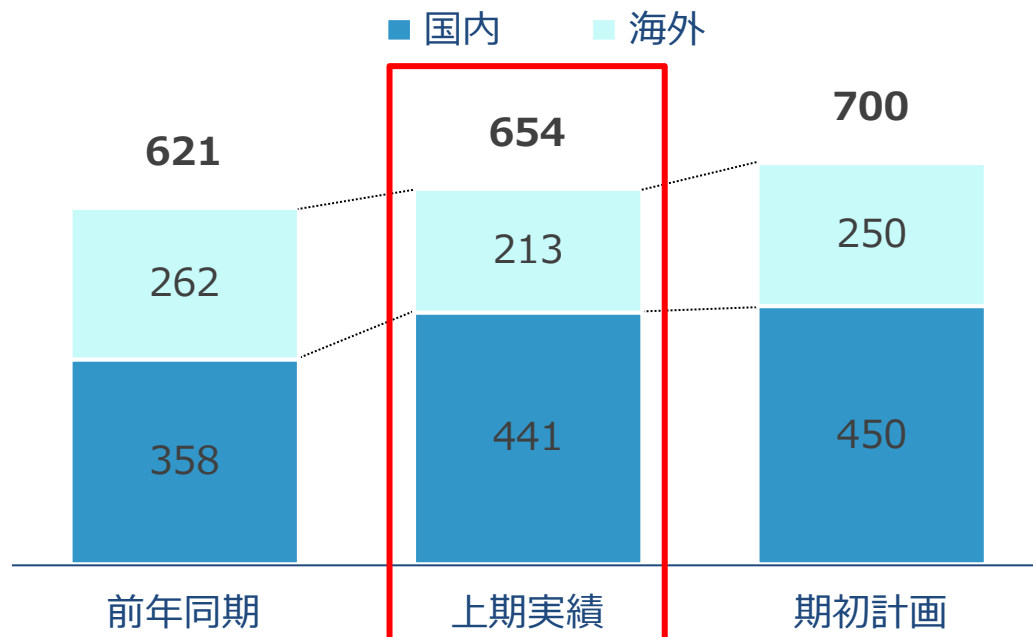
国内は期初計画並、海外では中国の売上計上遅れが響く

国内：一部案件で工事遅れもソリューション・機能商品は好調に推移

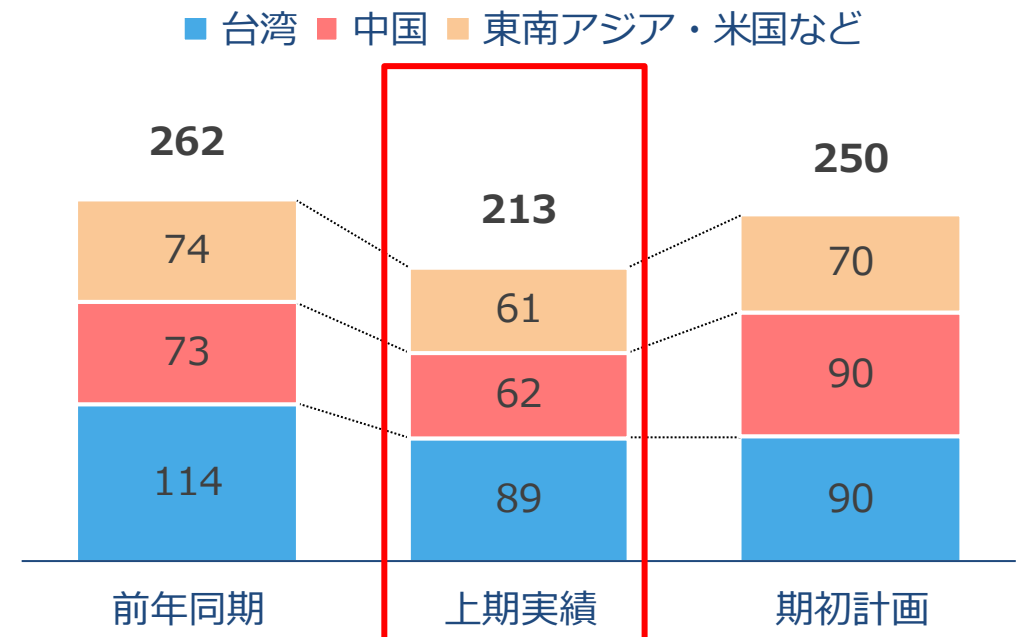
海外：中国では大型案件の工程見直しで売上の計上が想定より遅れ

(単位：億円)

売上高：国内・海外



売上高：海外地域別



24年3月期上期実績：水処理エンジニア事業売上高

プラントは工事遅れで計画未達も、ソリューションは好調に推移

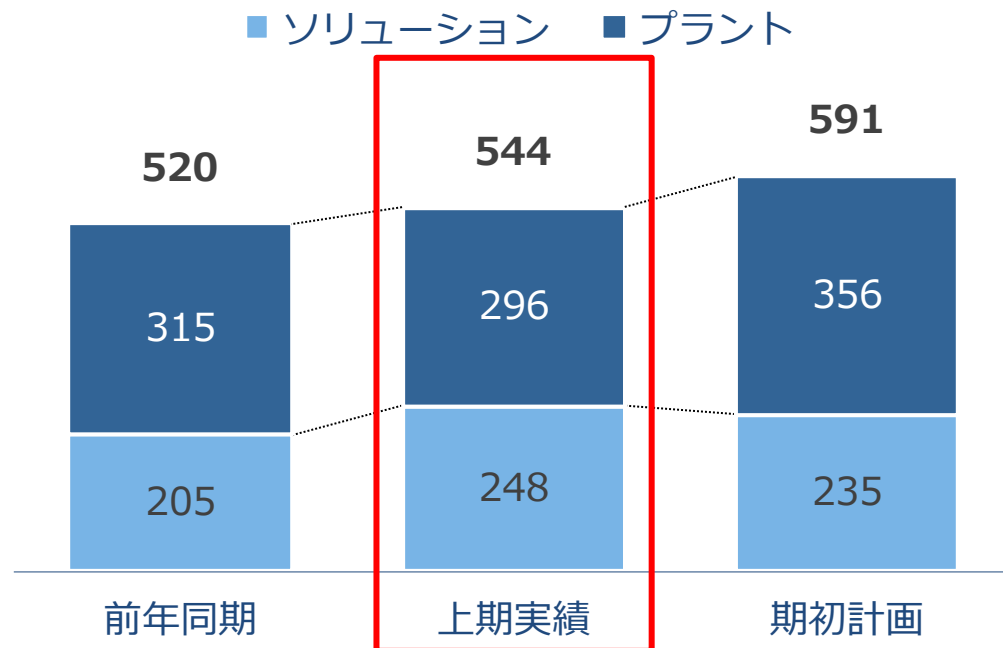
電子産業：大型案件の工事進捗は想定より遅れも、ソリューションは好調

一般産業：工事進捗の遅れにより計画未達も前期比では大幅増加

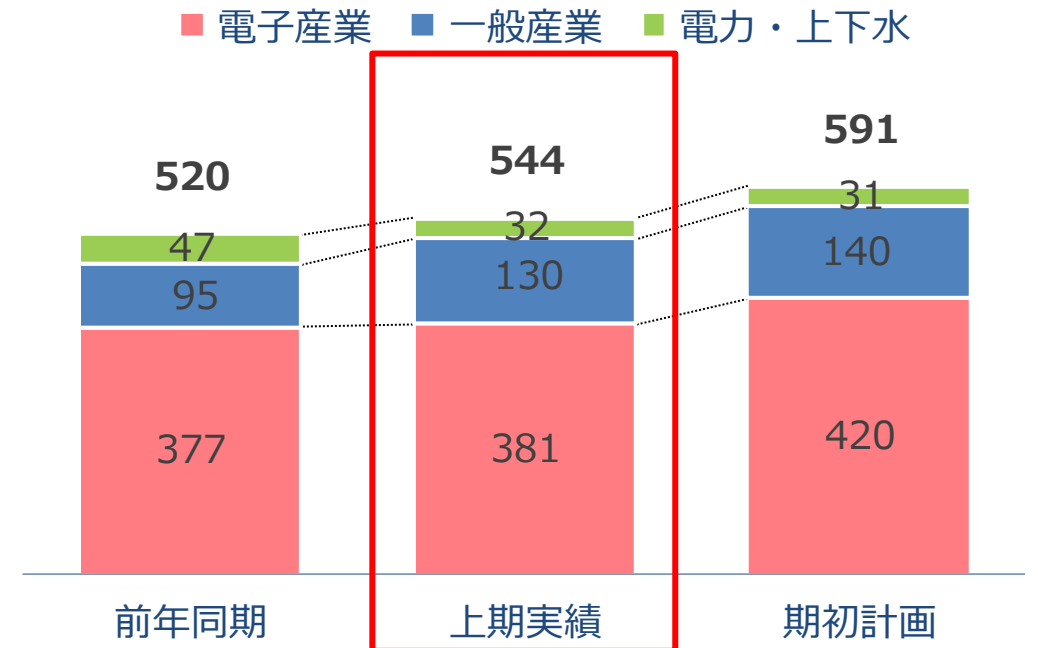
電力・上下水：国内のソリューションなど中心に堅調な推移

(単位：億円)

水処理エンジニア売上高：プラント・ソリューション



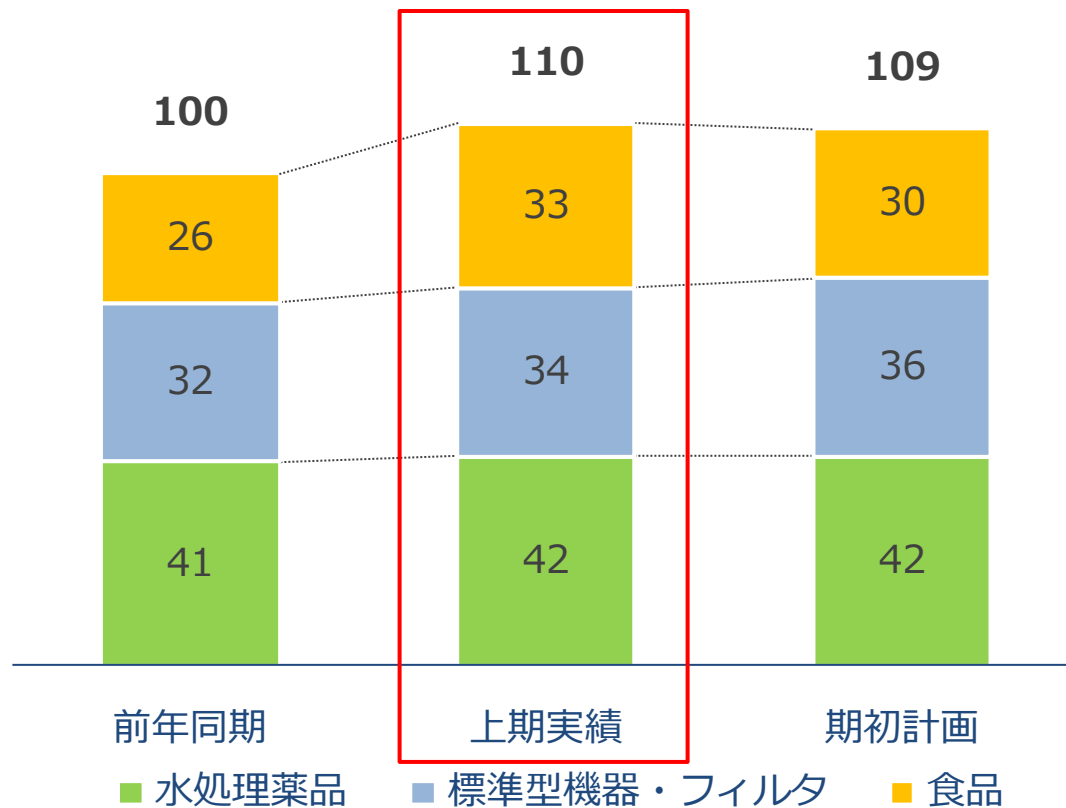
水処理エンジニア売上高：市場分野別



24年3月期上期実績：機能商品事業売上高

(単位：億円)

機能商品事業売上高



■ 水処理薬品

電子産業分野向けの排水処理剤やRO膜処理剤などの販売が好調に推移

■ 標準型水処理機器・フィルタ

医療・研究機関向けの小型純水装置やカップ型の自販機やコーヒーマシンなどに向けた浄水フィルタの販売も好調

■ 食品

販売はコロナ禍での減少から回復傾向で推移。原材料価格の上昇を反映した販売価格の見直しも影響し売上増加

目次

1. 2024年3月期 上期実績
2. 2024年3月期 通期見込
3. 当社の概要・事業のご紹介

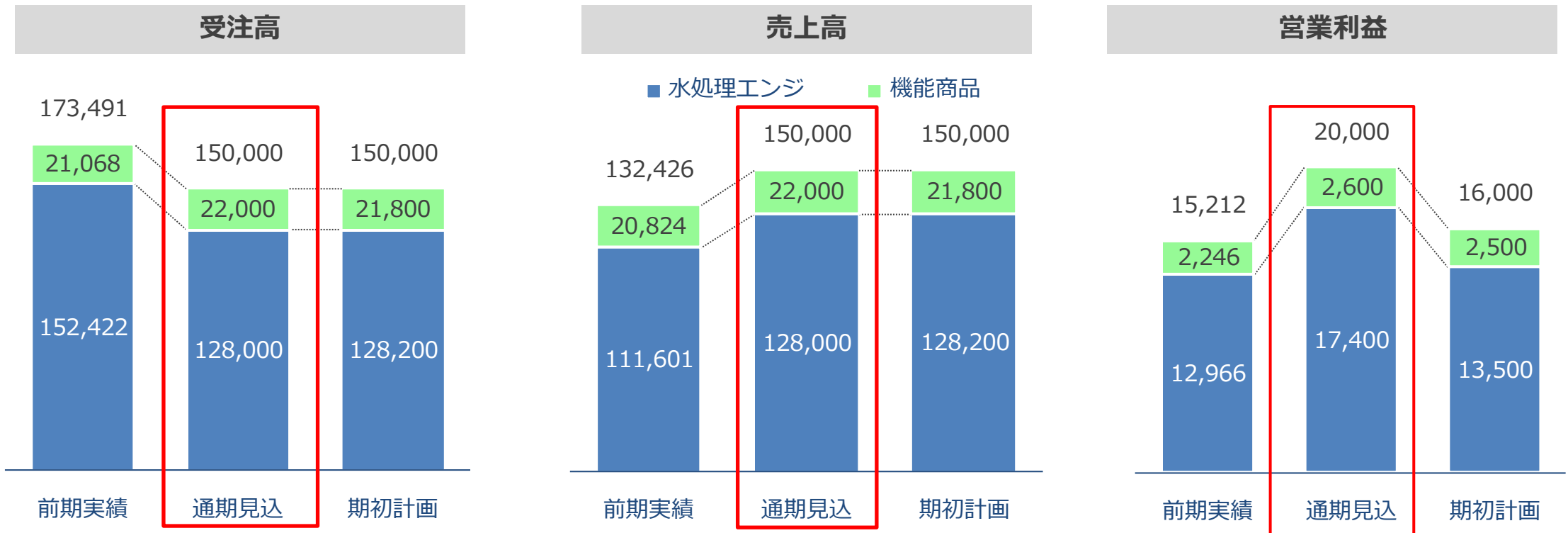
24年3月期通期見込：概況

受注・売上は期初計画並、営業利益は利益率改善で計画上回る見込み

一部案件で投資計画や工事進捗に遅れも、通期では期初計画の達成を見込む。

利益面はプラントの利益率改善に加え、ソリューションや機能商品の伸長も寄与

(単位：百万円)



24年3月期通期見込：見込の前提

| | |
|----------------------|--|
| 電子産業 分野 | 短期的には半導体メモリの市況など低調に推移も、世界的なサプライチェーン再構築の動きや長期的な半導体需要拡大の見通しなどから、国内外で高水準の設備投資が続く見通し |
| 一般産業 分野 | 国内中心に電子産業周辺や製薬などで投資が拡大。顧客の省エネやCO ₂ 削減、効率化等に寄与する提案を強化 |
| 電力・上下水 分野 | 電力・上下水分野は引続き堅調な動きを見込む。原発の再稼働に向けたメンテナンスなどの動きにも期待 |
| 機能商品 事業 | 各分野とも順調な推移を想定。水処理薬品や標準型機器・フィルタ分野は台湾・中国など海外展開の強化に取り組む |

24年3月期通期見込：損益計算書

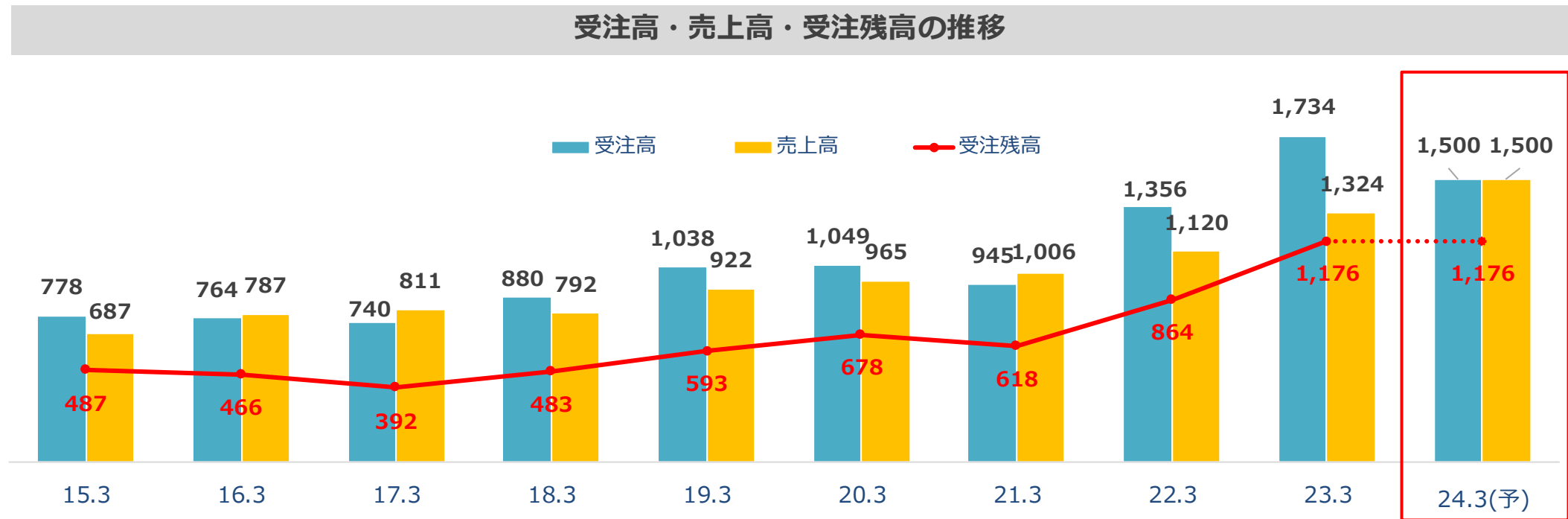
| (単位：百万円) | 23.3 実績 | 24.3 見込 | 24.3 期初計画 | 前期比 (%) | 計画比 (%) |
|---------------------|-----------------|-----------------|-----------------|------------|------------|
| 受注高 | 173,491 | 150,000 | 150,000 | -13.5% | 0.0% |
| 売上高 | 132,426 | 150,000 | 150,000 | +13.3% | 0.0% |
| 売上総利益 (%) | 34,976 26.4% | 41,000 27.3% | 37,000 24.7% | +17.2% | +10.8% |
| 販管費 | 19,763 | 21,000 | 21,000 | +6.3% | 0.0% |
| 営業利益 (%) | 15,212 11.5% | 20,000 13.3% | 16,000 10.7% | +31.5% | +25.0% |
| 経常利益 | 16,020 | 20,700 | 16,000 | +29.2% | +29.4% |
| 親会社株主に帰属する 当期純利益 | 11,730 | 14,000 | 11,200 | +19.3% | +25.0% |
| ROE(%) | 14.5% | 15.3% | 12.6% | — | — |

24年3月期通期見込：受注・売上・受注残高の推移

国内外で大型投資の継続を想定、受注残高も高水準で推移

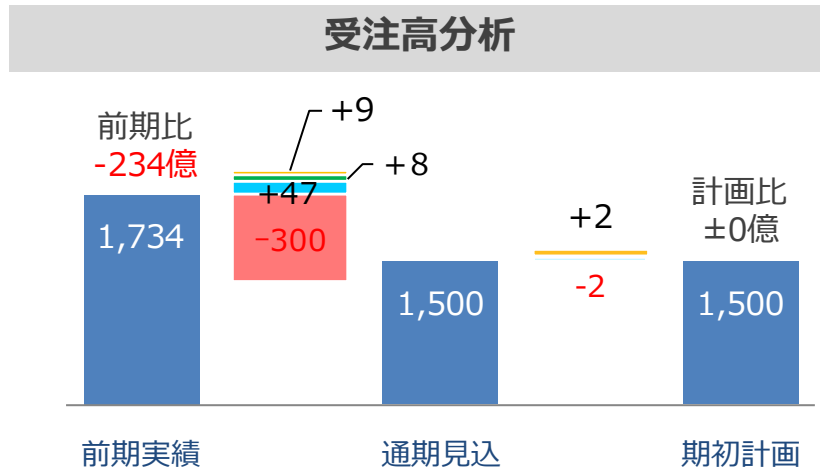
売上の先行指標となる受注残高は、前期に続いて1,000億円を超える見通し。
半導体などの投資規模の大型化や、原材料価格の上昇、工期の長期化なども影響

(単位：億円)



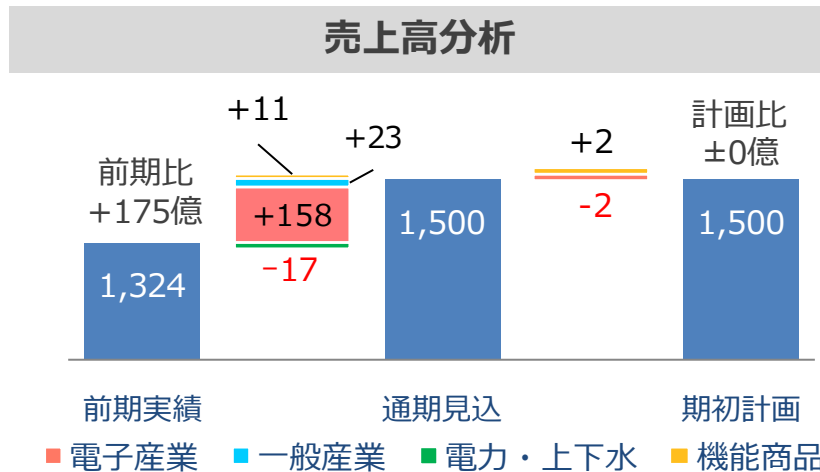
24年3月期通期見込：受注高・売上高分析

(単位：億円)



【受注高】

前年までの拡大基調から一服感も、国内外で半導体関連の投資が高い水準で推移する見通し。一部案件でスケジュールの遅れがみられるが、通期では期初計画並の受注高を見込む

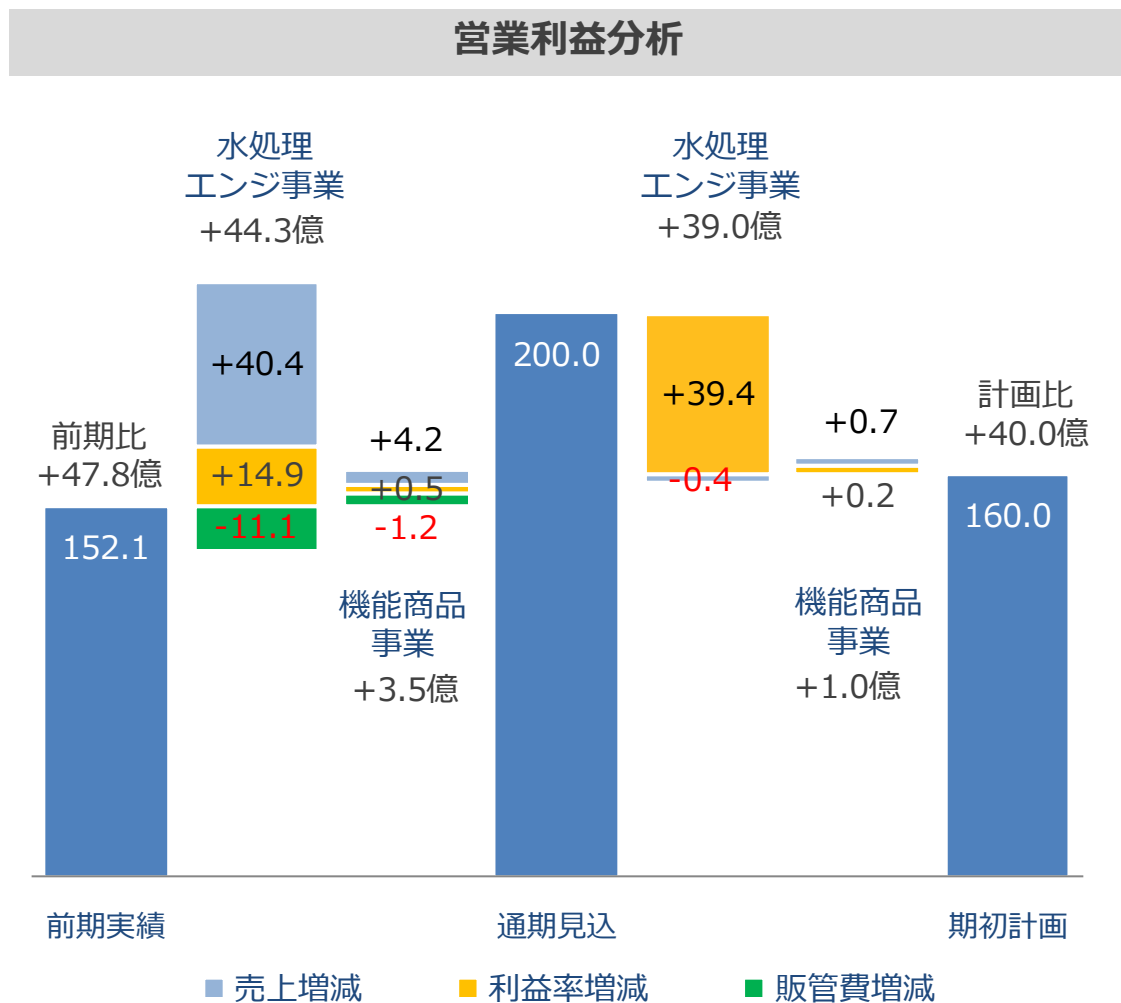


【売上高】

前年までに受注した大型案件の工事進捗や、ソリューションの拡大などで電子産業中心の拡大を見込む。電力・上下水は手持ちのプラント案件減少で売上減も、一般産業や機能商品は売上増を見込む

24年3月期通期見込：営業利益分析

(単位：億円)



■ 前期比

- ・プラントの売上拡大に加え、各案件の収益性改善やソリューション拡大により利益率も改善
- ・機能商品は増収効果による利益増想定
- ・販管費は人件費中心の増加を想定

■ 計画比

- ・水処理エンジニアリング事業の利益増はコストダウンや収益改善の取組みに加え、原材料や工事などの価格上昇の影響が想定より小さく、利益見通が改善したことも影響
- ・機能商品事業は計画並を想定

24年3月期通期見込：地域別受注高

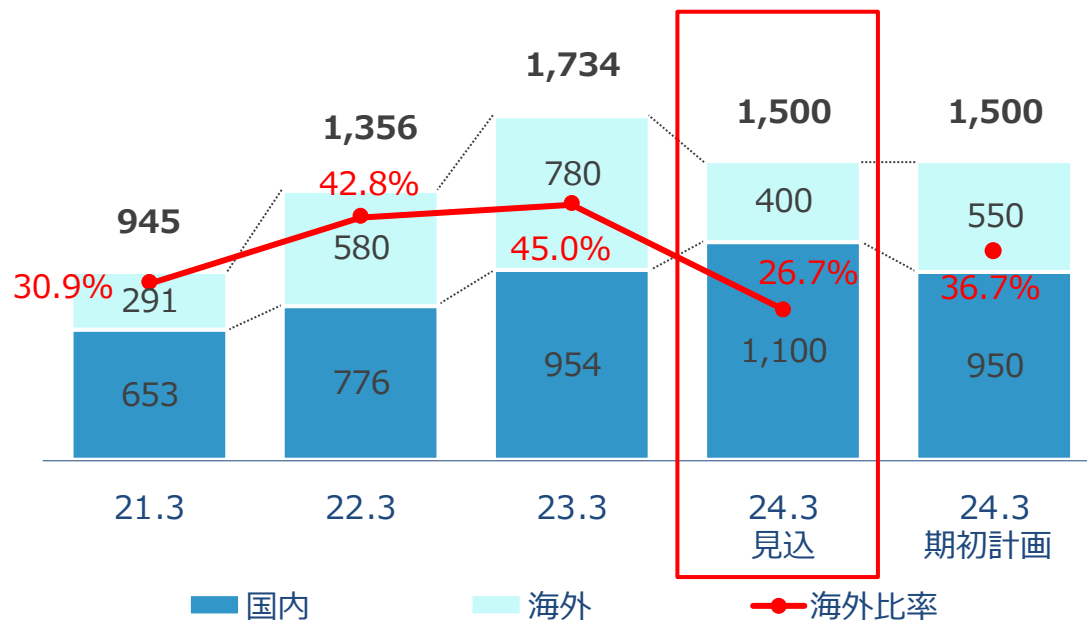
国内は電子産業分野を中心に受注拡大、海外での減速をカバー

国内：電子産業は大型投資に加え、ソリューションも好調に推移

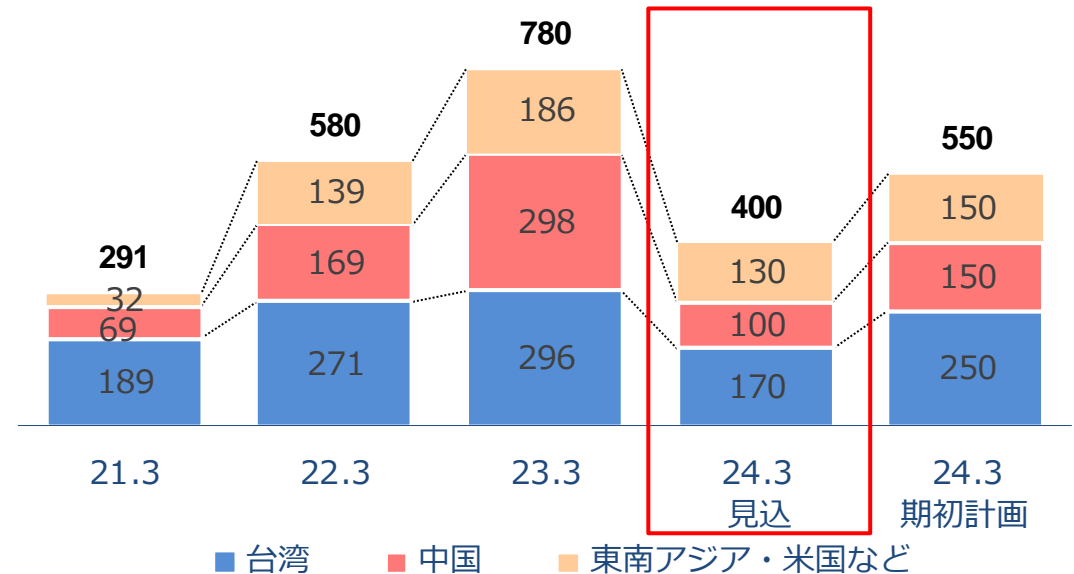
海外：22.3~23.3期の急拡大から中国や台湾では一服感も

(単位：億円)

受注高：国内・海外



受注高：海外地域別



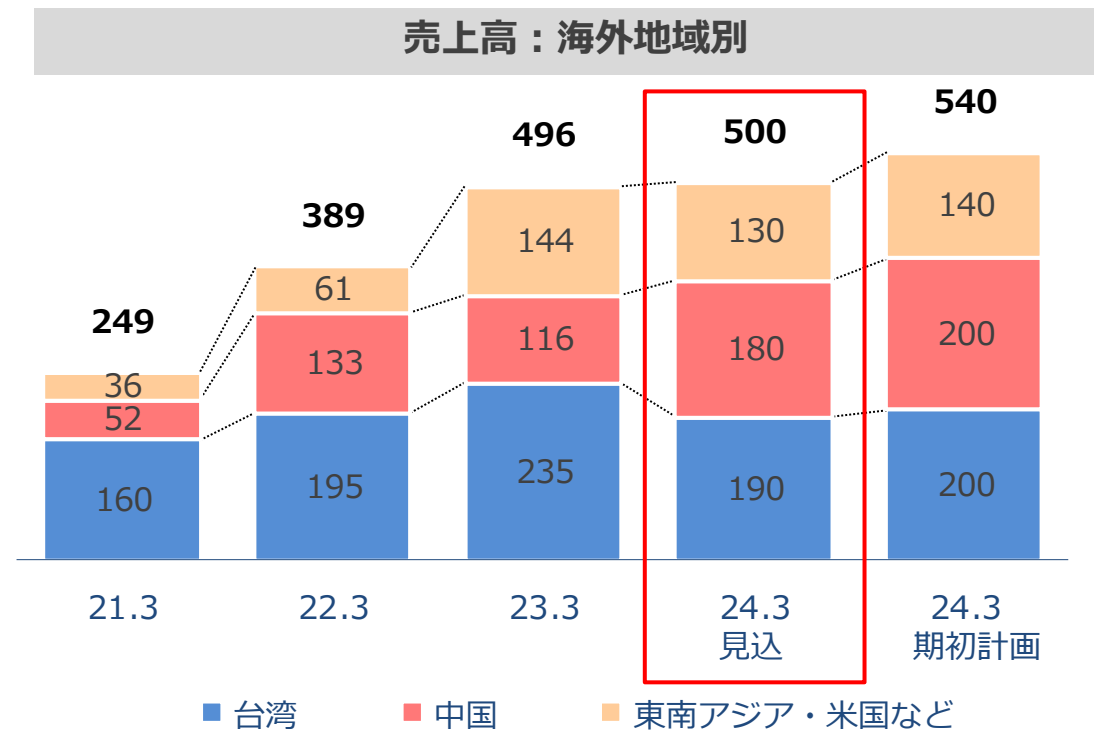
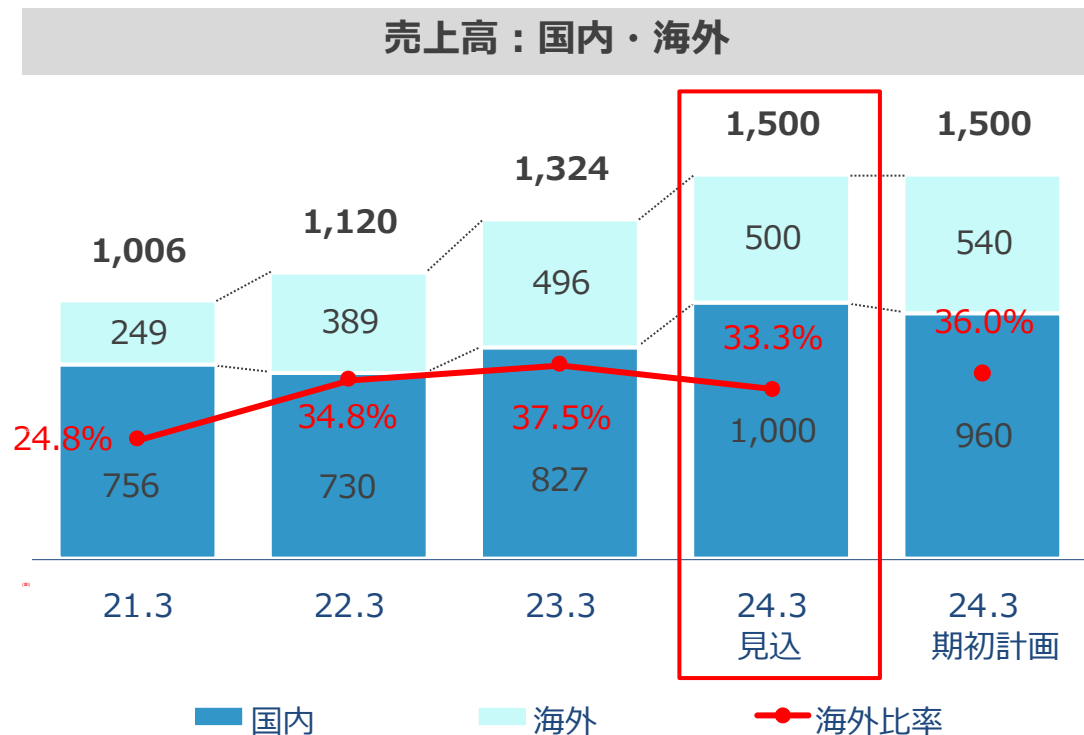
24年3月期通期見込：地域別売上高

受注済の大型案件の工事進捗により国内外で売上拡大を見込む

国内：電子産業分野ではプラント・ソリューションとも売上拡大を想定

海外：工事スケジュールの遅れ等が影響し計画未達、前期並水準を想定

(単位：億円)



24年3月期通期見込：水処理エンジニア事業売上高

プラントは計画未達もソリューションは想定以上に拡大

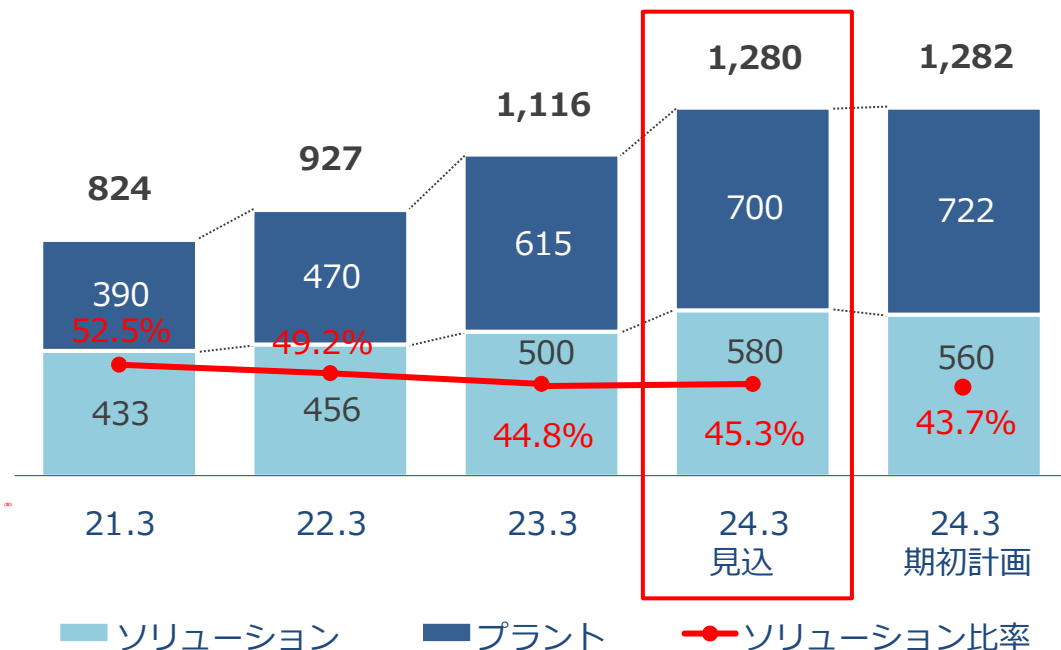
電子産業：大型案件の工事進捗に加え、ソリューションの売上も拡大

一般産業：国内中心にプラント・ソリューションとも前期比増を見込む

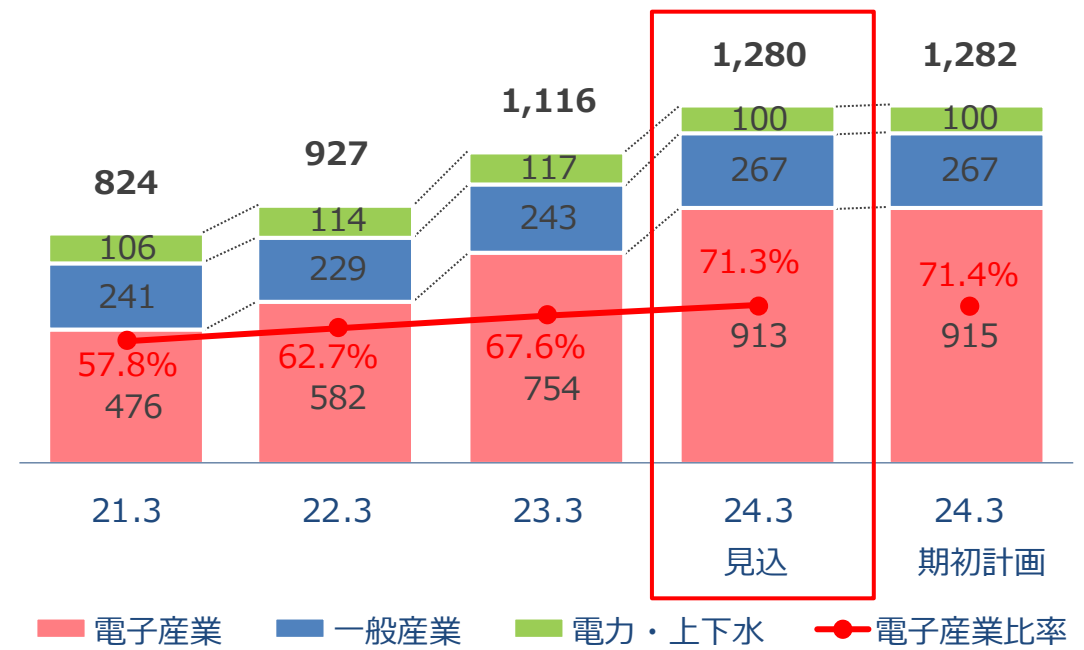
電力・上下水：プラントの売上減も国内のソリューション中心に堅調

(単位：億円)

水処理エンジニア売上高：プラント・ソリューション



水処理エンジニア売上高：市場分野別



24年3月期通期見込：電子産業分野受注高

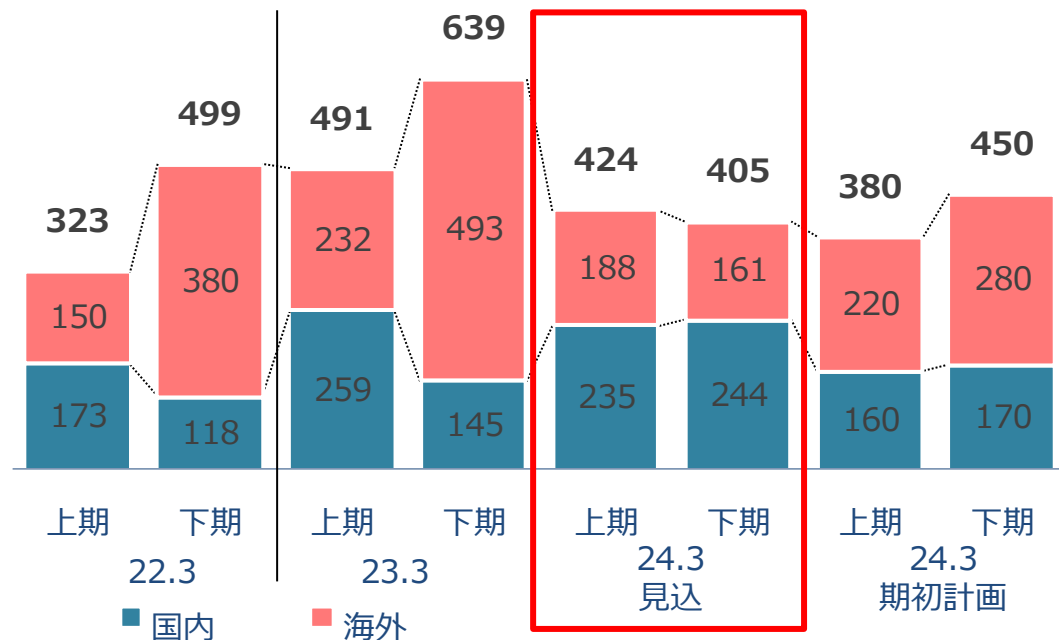
海外は中国・台湾など一服感も国内は投資の拡大続く

国内：プラント受注も期初想定上回る見通し、ソリューションも好調

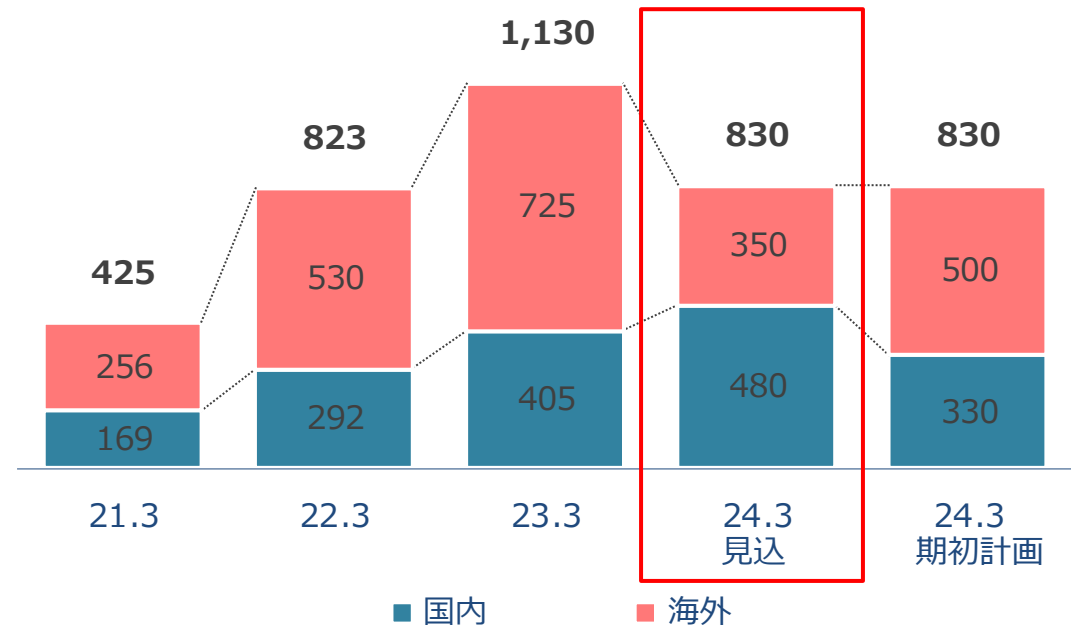
海外：台湾・中国では一服感も高水準、マレーシアでは大型投資続く

(単位：億円)

電子産業分野：受注高（上下比較）



電子産業分野：受注高



24年3月期通期見込：電子産業分野売上高

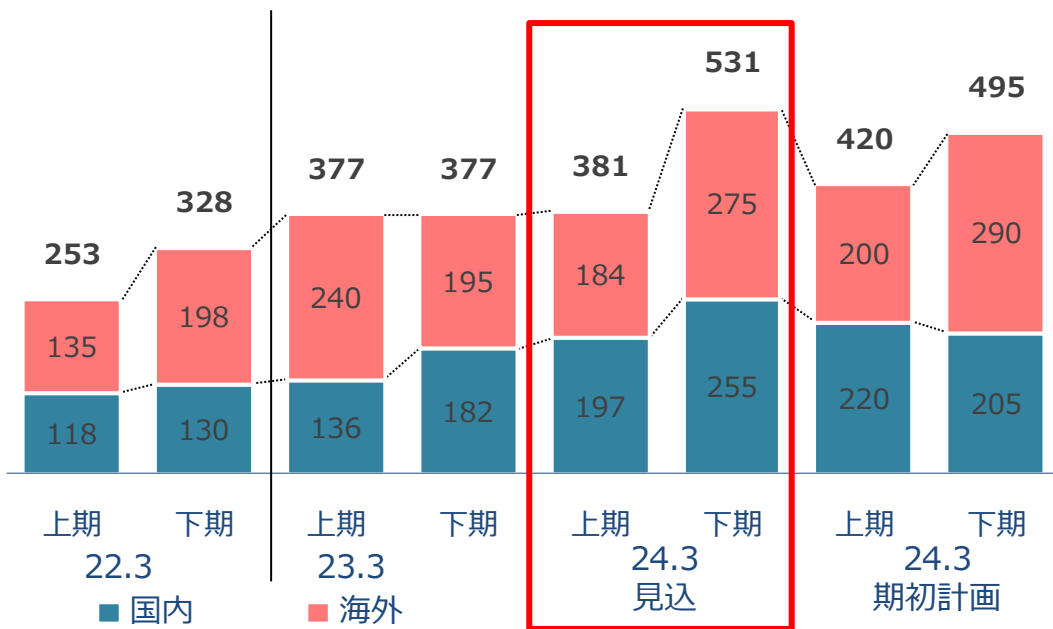
大型案件の工事進捗、ソリューション拡大による売上増を見込む

国内：大型案件の工事進捗に加え、ソリューションも好調な推移を想定

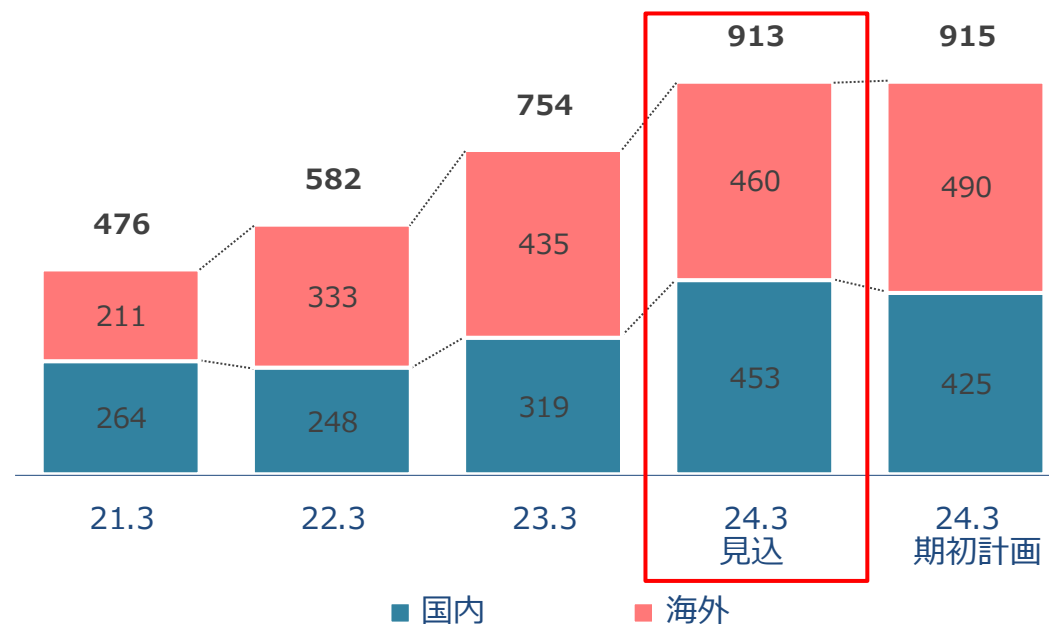
海外：台湾・中国・マレーシアなど大型案件の工事進捗により前期比では拡大

(単位：億円)

電子産業分野：売上高（上下比較）

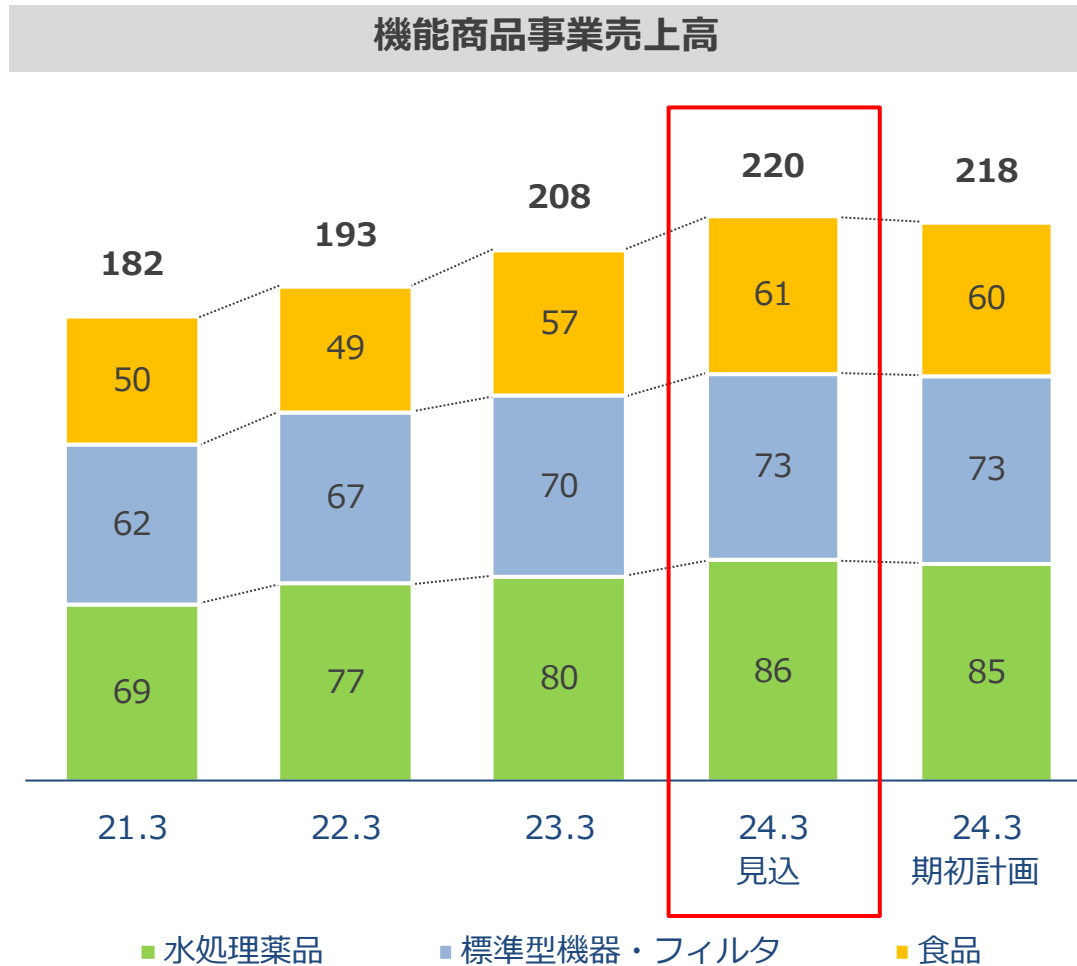


電子産業分野：売上高



24年3月期通期見込：機能商品事業売上高

(単位：億円)



■ 水処理薬品

電子産業向けを中心に排水処理剤やRO膜処理剤、冷却水処理剤など各種処理剤の販売増を見込む

■ 標準型水処理機器・フィルタ

研究・医療機関に向けた小型純水装置や自販機・コーヒーマシン向けの浄水フィルタなどの売上増を想定

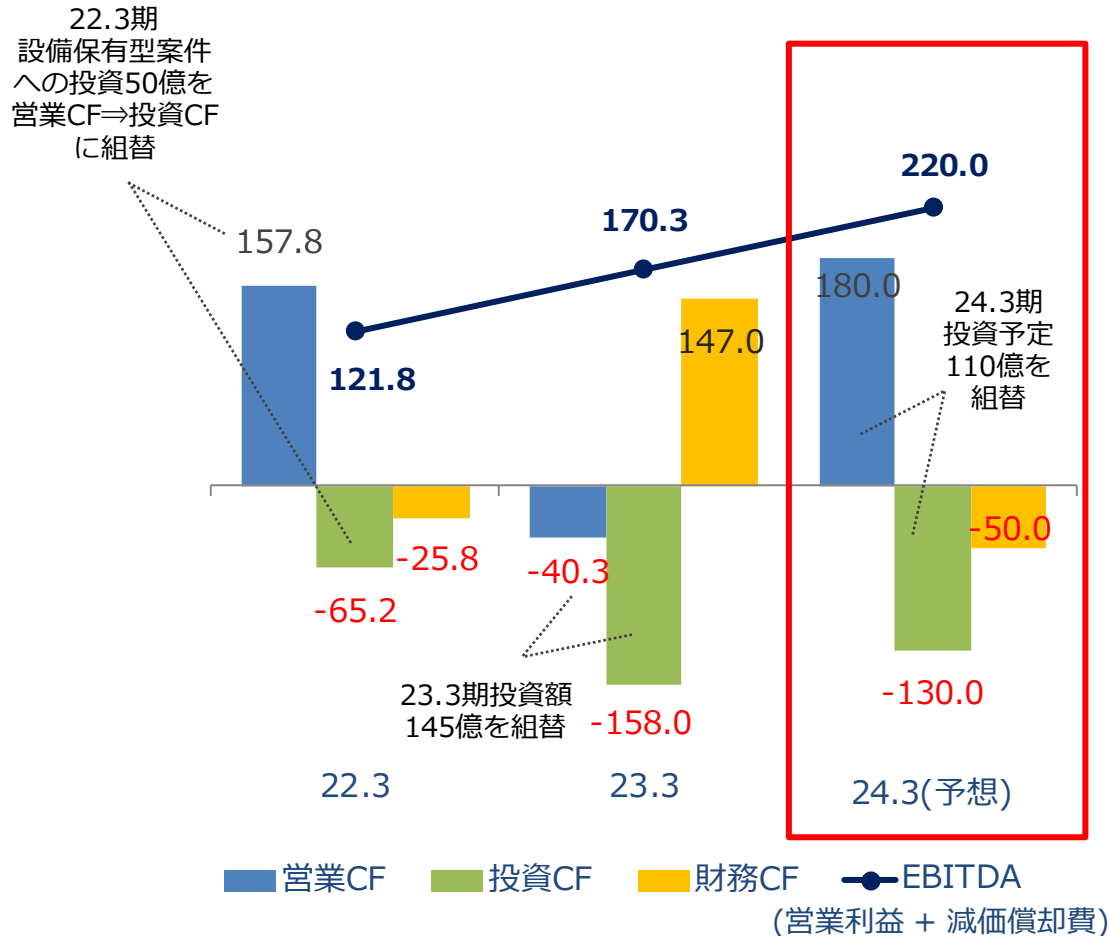
■ 食品

原材料価格上昇を反映した値上げの効果に加えて、各種食品添加剤などの販売増を見込む

24年3月期通期見込：キャッシュ・フローの推移

(単位：億円)

組替後キャッシュ・フロー推移



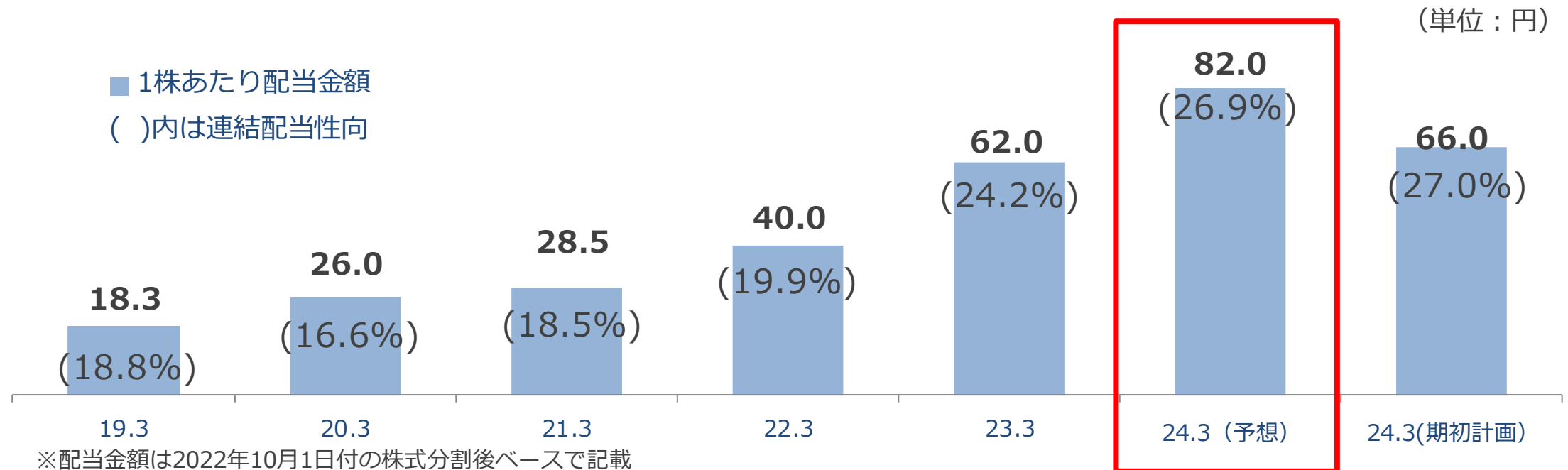
- キャッシュ・フローは業績の動向に加え、大型プロジェクトの工事進捗・代金の回収状況が増減に大きく影響
- 24.3期は売掛債権の回収が進みキャッシュ・フローは改善する見通し。投資CFは設備保有型サービスへの投資進む、財務CFもマイナスで推移

【設備保有型サービスへの投資】

- 設備保有型サービスへの投資額は、BSのリース投資資産(建設中は仕掛品)に計上。流動資産に含まれるためキャッシュ・フロー計算書では投資額を営業CFとして計上
- 左のグラフでは設備保有型サービスへの投資額(22.3期:50億、23.3期:145億、24.3期:110億)を営業CFから投資CFに組替えて表示

配当金の推移

- 2024年3月期は通期業績予想の改善に伴い、配当予想を増額修正
期初計画並の配当性向を維持し、年間配当金予想を82円に増額
- 成長投資の拡大と増配の継続を両立し早期に配当性向を30%以上の
水準に引き上げることを目指す。



主な指標

| | 23年3月期 実績 | 24年3月期 見込 | 24年3月期 期初計画 |
|----------------|--------------|--------------|----------------|
| 設備投資額 (百万円) | 1,466 | 2,000 | 2,000 |
| 技術研究費 (百万円) | 2,615 | 3,020 | 3,020 |
| 減価償却費 (百万円) | 1,824 | 2,000 | 1,800 |
| 有利子負債 (百万円) | 33,019 | 31,000 | 25,000 |
| 従業員数 (人) | 2,506 | 2,550 | 2,550 |

目次

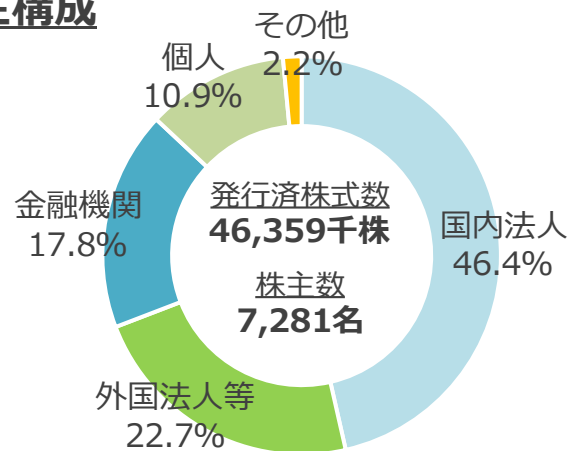
1. 2024年3月期 上期実績
2. 2024年3月期 通期見込
3. 当社の概要・事業のご紹介

会社概要：概要と株主構成

■ 会社概要

| | |
|---------|-----------------|
| 社名 | オルガノ株式会社 |
| 本社所在地 | 東京都江東区新砂1丁目2番8号 |
| 設立 | 1946年5月1日 |
| 資本金 | 8,225 百万円 |
| 従業員数 | 2,505名（連結） |
| 上場証券取引所 | 東京証券取引所 プライム市場 |

■ 株主構成



■ 大株主（上位10名）

（2023年9月30日現在）

| 株主名 | 持株数 (千株) | 持株比率 (%) |
|---|-------------|-------------|
| 東ソー（株） | 20,379 | 44.28 |
| 日本マスタートラスト信託銀行（株）（信託口） | 4,030 | 8.76 |
| （株）日本カストディ銀行（信託口） | 2,319 | 5.04 |
| KBC BANK NV - UCITS CLIENTS NON TREATY | 902 | 1.96 |
| DZ PRIVATBANK S.A. RE INVESTMENTFONDS | 870 | 1.89 |
| 野村信託銀行（株）（投信口） | 574 | 1.25 |
| （株）みずほ銀行 | 464 | 1.01 |
| STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505223 | 397 | 0.86 |
| OP CORPORATE BANK PLC-OP-CLEAN WATER FUND | 379 | 0.83 |
| BNY GCM CLIENT ACCOUNT JPRD AC ISG (FE-AC) | 377 | 0.82 |

※持株比率は自己株式(338千株)を控除して計算しております

会社概要：経営理念とビジョン

■ 経営理念

オルガノは、水で培った先端技術を駆使して未来をつくる産業と社会基盤の発展に貢献するパートナー企業としてあり続けます

■ 長期経営ビジョン

付加価値の高い分離精製・分析・製造技術を基に事業領域と展開地域を拡大し、産業と社会の価値創造と課題解決を推進する製品・サービスを絶えず提供します

昨日までのやり方を、明日に向けて、今日変える人をつくり、一人ひとりが働きがいと活力に満ちた企業を構築します

■ サステナビリティ方針

わたしたちオルガノは、ステークホルダーとともに、未来に向けて持続可能な社会の実現と企業価値の向上を目指します



E 水で培った最適化技術*で、水環境保全や温暖化防止に貢献する環境配慮型製品・サービスを提供します

S 人権および多様な価値観・個性を尊重し、従業員ひとり一人が成長し活躍する職場づくりを推進します

G 全てのステークホルダーとの対話と連携を重視し、誠実かつ公正な企業活動を遂行します

*水で培った最適化技術には、水処理に関わる分離・精製、分析技術やエンジニアリングにおける技術の追求と、その組み合わせによって社会のニーズに合致した最適なシステムやサービスを提供するという意味が込められています



代表取締役社長 山田正幸

オルガノの事業構成

水処理エンジニアリング事業

機能商品事業

| プラント事業



純水・超純水設備
排水処理・回収設備
有価物回収設備
プロセス関連設備

| 水処理薬品事業



排水・冷却水・洗浄・
RO膜・ボイラ等処理剤

| ソリューション事業



設備メンテナンス
運転管理・包括契約
設備増強・改造工事
水処理加工受託

| 標準型水処理機器・フィルタ事業



純水・超純水装置
浄水フィルタ

| 事業別売上高



【ソリューション事業】

【プラント事業】

| 顧客分野別売上高

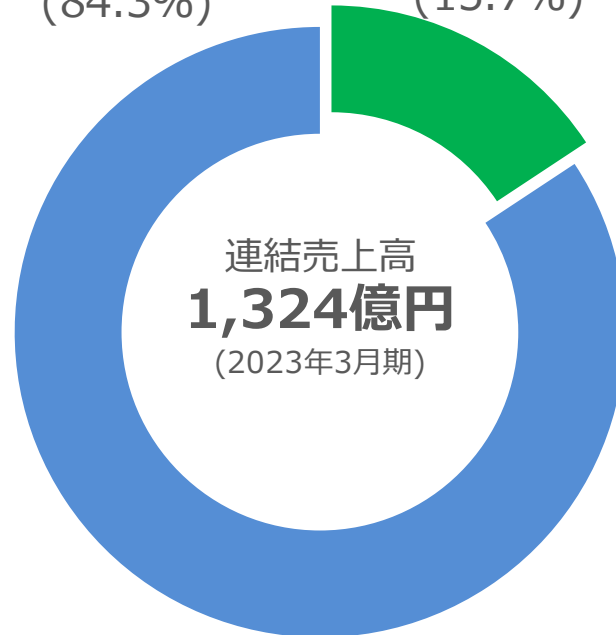


【電子産業】

【一般産業】 【電力・上下水】

1,116億円
(84.3%)

208億円
(15.7%)

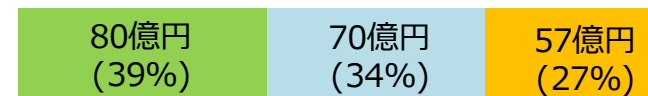


| 食品事業



食品添加剂・加工剤
食品素材

| 事業別売上高



【水処理薬品】

【標準機器・
フィルタ】

【食品】

※金額は23.3期売上高、%は売上構成比率

オルガノのネットワーク

国内拠点・ネットワーク

いわき工場

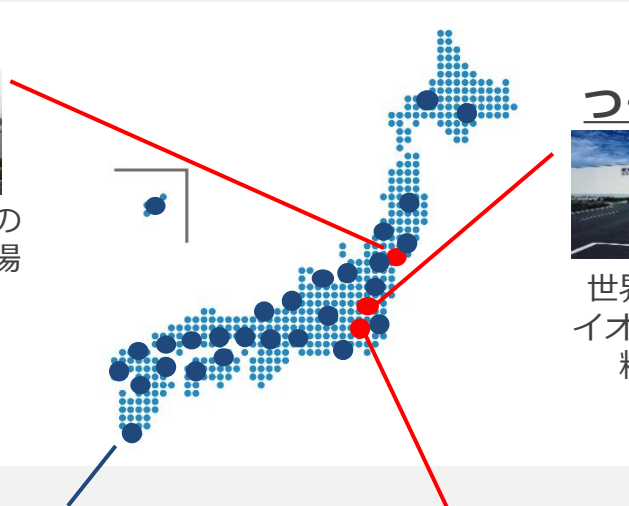


大型水処理設備の
ユニット組立工場

つくば工場



世界最大級の
イオン交換樹脂
精製工場



国内営業・サービス拠点



全国に営業・サービス
ネットワークを展開

開発センター(相模原市)

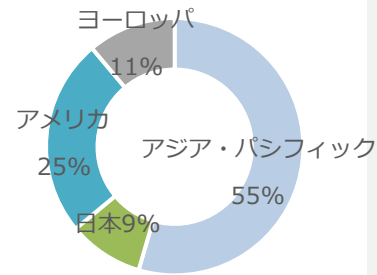


最先端の水処理・分離精製
技術の研究開発を推進

グローバル・ネットワーク



地域別半導体生産シェア (2023年 WSTS調べ)



アメリカに現法設立(21年9月)

これまで日本・中国・台湾や
マレーシアなど電子産業分野
の集積地を中心に進出

顧客工場の進出に合わせて
2021年9月に米国現法設立、
アリゾナに拠点を設置

オルガノの歩み

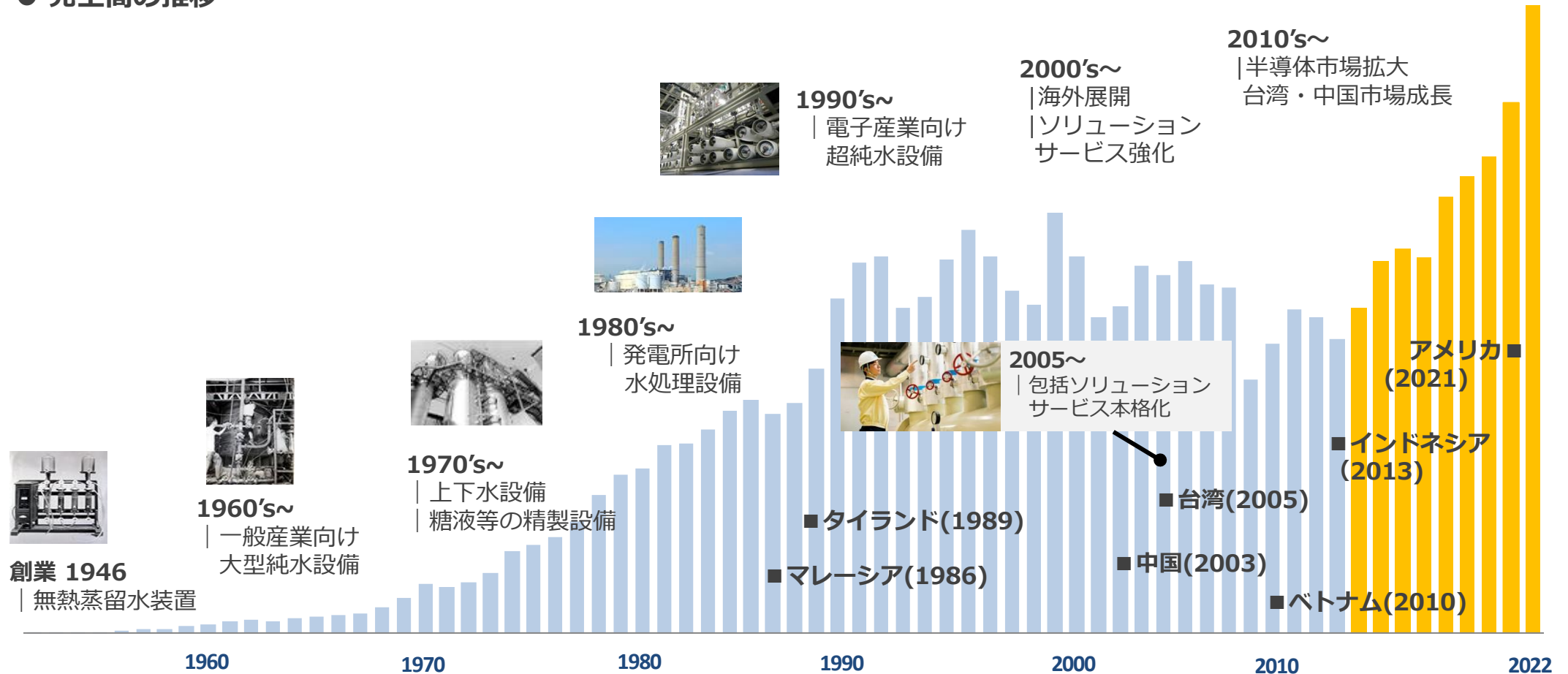
創業期

成長期

成熟期

飛躍期

● 売上高の推移



お問い合わせ先

経営統括本部 経営企画部 IRグループ

TEL : 03-5635-5111 / FAX : 03-3699-7240

ホームページ

<https://www.organo.co.jp>

お問い合わせフォーム

<https://www.organo.co.jp/contact/>

本資料における業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであるため、リスクや不確実性を含んでおり、実際の業績はこれと異なる可能性があります。